

(予告) 9月8日(日) 午前8時から 市総合防災訓練 を開催します

今年は県の防災総合訓練も
野々市市で同時開催！

訓練への参加で災害時の行動
を確認しよう！

市民の皆さんがとる行動

8:00 地震発生

防災行政無線によるサイレンおよび
緊急地震速報が流れ、ほっとHOT
メールを配信。

まずは安全確認！

- ・自分の身を守る
- ・火の始末を徹底する



ほっとHOTメールの
登録はこちらから！

一時的避難場所へ避難・避難誘導

町内会で定められている、公園など
の一時的避難場所へ避難します。

避難者の把握および安否確認訓練

一時的避難場所に避難した人数を把握し、避難していない世帯で、所在不明の世帯を対象に安否を確認します。

町内会での独自訓練

一時的避難場所です町内会ごとに実施する訓練に参加してください。

拠点避難所への避難訓練

町内会ごとに定められている拠点避難所（小中学校、野々市市明倫高等学校、石川県立大学、金沢工業大学）へ集団避難します。到着後は、各種体験訓練に参加します。（内容は、拠点避難所で異なります。）

終了・解散

訓練の想定

9月8日(日)午前8時ごろ、森本・富樫断層を震源とするマグニチュード（M）7.2の地震が発生。市内では、家屋の倒壊、火災の発生、ライフラインの寸断、交通道路網や通信網の混乱があり、多数の負傷者が発生している。市の要請に基づき、県は被害の甚大な野々市市に災害救助法を適用。各防災関係機関に対して災害救助の出勤要請を行い、応急対策を行う。

同時開催！ 石川県防災総合訓練

県内の市町で順番に行われている本訓練が今年は、野々市市で開催されます。多くの機関が参加し、さまざまな訓練を実施します。自由に参加・見学できるので、ぜひ参加して防災知識を深めませんか。

訓練の内容例

野々市中央公園（主会場） 31 種目

- ・重症患者航空輸送訓練
- ・倒壊家屋からの救出救助訓練

市民体育館（主会場） 9 種目

- ・ドローン活用による損害調査
- ・子ども防災体験

上記の他、金沢工業大学・野々市小学校・椿荘でも訓練が実施されます。

臨時災害放送局の開設訓練

大規模災害時に自治体などが一時的に開設するFMラジオ局の「臨時災害放送局」を運用するための訓練を行います。当日は下記の周波数で放送を行います。

FM放送 87.3 MHz
(9:00～11:35の予定)

シャトルバスの案内

主会場は参観者用の駐車場がないので、シャトルバスを利用してください。

時間 7:16（市役所発）～13:48（中央公園発）

順路 市役所と中央公園間を往復（16分間隔）



昨年の市防災訓練の様子

問 環境安全課 ☎ 227 - 6051

高い？低い？
2～8%の確率

【特集】

災害に備える

地震大国 日本

地震大国といわれる日本。過去には、平成7年の阪神・淡路大震災、平成16年の新潟県中越地震、そして平成23年の東北地方太平洋沖地震などの地震が発生し、たくさんの被害をもたらしました。野々市市では、平成19年に発生した能登半島地震の際には最大震度4を記録。市内での被害はありませんでしたが、県内全域では死者・重軽傷者を合わせて339人が人的被害を受けました。

0ではない確率

今後の発生確率が高いとされる南海トラフ地震では、東海・関西・中国四国地方など太平洋側を中心に、広い範囲で震度7程度となることが予想されています。野々市市は最大で震度6強が予想されており、私達にとっても決して人ごとではありません。

また、忘れてはならないのが市の東側に位置する森本・富樫断層です。この断層を震源とする地震の発生確率は2～8%で、国内の活断層の中

森本・富樫断層

Check！

津幡町から金沢市（卯辰山沿い～四十万付近）を経て白山市明島町付近（旧鶴来町）に位置

長さ 約26km

地震発生確率 2～8%

（今後30年以内・評価時点は平成25年）

出典 「森本・富樫断層帯の長期評価（一部改訂）」
地震調査研究推進本部 地震調査委員会
（平成25年発表）

では、発生確率がSランク（高い）に位置づけられています。当たり付きアイスで当たりが出る確率は3・2%。この、2～8%という確率、高いと思いますか。低いと思いますか。いずれにせよ確かなことは、その確率は0ではないということだと思います。

いつか必ずやってくる「もしものとき」。今から備え始めませんか。

【特集】災害に備える

災害が発生すると、電気や水道などのライフラインが止まってしまふ恐れがあります。また、自宅が被災すると、市が開設した避難所で避難生活を送ることにあります。

いつ起こるかわからない災害。でも、備えることは今すぐできる！あなたはどれくらい準備ができていますか。

防災士さんに聞きました！日頃の備えのポイント

まず3日間、自宅で過ごせる環境を整えておきましょう。食料などの生活必需品の備蓄はもちろんのこと、家具を固定しておくなど自宅が安全であることが大前提です。自分の身は自分で守る！という意識を持って備えることが大切です。

災害はいつ起こるかわからないけど・・・備えるタイミングはあなた次第！

「もしも」に備えてこれだけはやっておこう！ 取り組みチェックリスト

- ☐ 食料・飲料・生活必需品を備蓄していますか
→目安は3日～1週間分。普段から、保存の効く食料などを準備しておきましょう。
- ☐ 非常用持ち出しバッグの準備はできていますか
→安全な場所へ避難するときに、すぐ持ち出せるように。一人一つ人数分用意します。
- ☐ 家族同士の安否確認方法は決まっていますか
→災害用伝言ダイヤル、局番なしの「171」の使い方を確認しておきましょう。
- ☐ 避難場所や避難経路の確認はできていますか
→市ホームページで各町内の避難場所を確認できます。



建物倒壊から、あなたと大切な人を守るために！

地震による建築物の倒壊被害を防ぐため、昭和56年以前の旧耐震基準の住まいについて、耐震診断や耐震改修を行う場合に補助を実施しています。特に耐震改修には、定額150万円の全国的にも手厚い補助金がありますので、ぜひ検討してください。

※詳細はこちら（市HPの二次元バーコード）



危険なブロック塀はありませんか？

地震でブロック塀が倒壊すると、人的被害や避難、救助活動の支障となる恐れがあります。日頃から安全点検を行い、危険なブロック塀をなくすようにしましょう。

また、市では、ブロック塀を除却して生け垣などを設置する工事に補助金を交付していますので、こちらも活用してください。

※詳細はこちら（市HPの二次元バーコード）



問 建築住宅課 ☎ 227-6087

自分のまちは自分で守る 地域防災の要 消防団

日頃、地域に密着した消防・防災活動を行っている消防団。市では、本町・富奥・郷・押野の4地区別に第1～4分団を組織。また、女性団員のみから成る第5分団があります。このまちを、大切な人を守るために消防団員は日頃の訓練・啓発に励んでいます。



火災防御訓練への参加



AEDの使い方を普及



保育園・幼稚園での啓発

「火点は前方の標的、水利はポンプ車右側後方防火水槽、手びろめによる二重巻きホース一線延長」



大会の様子

第3回白山野々市川北消防訓練大会

6月30日(日)、松任グリーンパーク(白山市)で行われた本大会は、一年に1度、消防活動の土台となる基本動作を確認し、技術や知識をより高めることを目的に開催されています。当日は、雨という悪天候の中でしたが、市消防団第2分団(富奥地区)がポンプ車操法の部で平成29年から3年連続の優勝を果たしました。消防団活動に尽力された方々および分団への表彰も行われました。

表彰受賞者(敬称略)

【原知事表彰】

銀杯を授与する表彰

吉田圭一(第4分団副分団長)

押田克夫(第4分団)

中島哲也(第4分団)

配偶者等感謝状

山口智恵美(副団長 山口草)

【真消防協会長表彰】

優良消防団

野々市市消防団 第4分団

大会の結果

ポンプ車操法の部
第1分団(本町地区) 14位
第2分団(富奥地区) 1位
第3分団(郷地区) 26位
第4分団(押野地区) 19位

小型ポンプの部
第2分団(富奥地区) 4位
※出場は第2分団のみ

■永年勤続表彰
木下彦太郎(第1分団)
坂下大祐(第1分団)
田中直樹(第1分団)
池田和史(第2分団)
小島栄治(第2分団)
高松優子(第5分団)
■退職役員感謝状
井守 豊(前分団長)

■功労章

乾野雅之(第1分団長)

■功績章

小林真紀(第5分団長)

古源興市(第1分団)

小寺一樹(第2分団)

西村裕之(第3分団)

北佳浩(第3分団)

長尾清光(第4分団)

石高史子(第5分団)

【白山野々市川北消防連合
会長表彰】

■功労章

乾野雅之(第1分団長)

■功績章

小林真紀(第5分団長)

古源興市(第1分団)